

第27期

新規メンバー募集のご案内

経営革新・構造改革推進コース

アフターコロナに向けた大再編時代の企業の事業モデルの変革

開
催
に
あ
た
っ
て

コロナ禍で人々の生活スタイルは大きく変わり、企業の事業モデルは変革を求められています。既存の収益モデルの限界を迎え、収益構造改革が大きな経営課題となっており、企業は生き残りをかけた事業ポートフォリオ、新たな成長戦略を描かなければなりません。本コースでは、事業ポートフォリオの再構築や新たな成長ドライバーの獲得、全社中期経営計画のアクションプラン、組織変革、本社機能の見直しやイノベーションの実現に向けて求められるものを見出すため、豊富なケース事例をもとに具体的かつ体系的に学びます。

運
営
要
領

基本理念

本会議の参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとし、また守秘義務を遵守しながら、主体的に研究活動の成果向上に努めます。

テーマの決定

メンバーのご要望を元に、最も関心のあるテーマをコーディネーター・事務局で協議の上、適宜設定します。

例会の進行（毎月の例会の進め方）

毎月1回ゲスト講演として、先進企業の実務家を招聘します。

コ
ー
デ
ィ
ネ
ー
タ
ー
（
順
不
同
）

*本コースでは、コーディネーターより課題に対するアドバイスをいただけます。本では学ぶことができない、実務上の障害を乗り越えるための方策を学ぶことができます。

蜂谷 豊彦氏 / 一橋大学大学院 副学長 兼 経営管理研究科教授

〈経歴〉一橋大学経済学部卒業、三菱総合研究所に勤務後、再び一橋大学大学院商学研究科修士、博士後期を取得。その後、東京工業大学工学部経営システム工学科助手、青山学院大学経営学部助教授、東京工業大学 社会理工学研究科経営工学専攻准教授を経て現在に至る。

〈修士論文〉コーポレート・テイクオーバーの価値創造効果 〈博士課程単位取得論文〉資本コストと投資意思決定

〈論文〉株式持ち合いの螺旋型ロジック・シフト資本コストの日米比較～企業の投資行動と競争力へのインパクト～投資戦略の再構築～『分析的推論』の光と影～ 〈専攻〉企業財務論、企業評価論、コーポレートガバナンス

小沢 一郎氏 / 専修大学 経営学部教授

〈経歴〉慶応義塾大学工学部機械工学科を卒業後、コニカ㈱にて、事務機の研究開発・研究企画を経て、全社経営企画を14年間担当。

コニカミノルタ・ホールディングス経営監査室マネージャー歴任後、退職し現職。

国際経営学修士 (MBA)、公認内部監査人 (CIA) 資格取得。2009年、慶応義塾大学より、博士 (商学) 学位取得。博士学位論文名は、「進化的イノベーションのダイナミクス」

第1回例会 2021年1月22日(金) 13:30～16:30

「組織風土改革を成功させる要諦」～コロナ禍での企業と従業員の新たな関係も見据えて～

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社 執行役員パートナー 組織人事コンサルティング
組織風土変革 (Culture) サービスリーダー **山本 啓二 氏**



1. 組織風土とは？ 2. 組織風土を変えることの難しさ ～組織風土改革を行う際に陥る落とし穴 3. 組織風土改革を成功させるためのポイント ～絶対を外してはならない3つの要諦 4. 3つの要諦を踏まえた改革のためのアプローチ ～組織風土改革には近道はない 5. ケーススタディ ～組織風土改革を実際に行った企業の背景とその顛末

こ
略
歴

15年にわたり組織・人事関連のコンサルティングに従事しており、特に組織風土変革、従業員の意識・行動変革に関して豊富な経験を有する。企業の戦略方針転換時やM&A・会社分割に伴う事業構造転換時の新たな風土醸成、業務改革や働き方改革を推進するための従業員の意識・行動変革、不正・不祥事発生後のコンプライアンス意識醸成に向けた変革プランの策定・実行等、企業の様々なステージにおける変革を組織・人・風土の側面から支援している。

第2回例会 2021年2月26日(金) 13:30～16:30

「変革の時代における企業経営のあり方」～TAKEDAの世界戦略とグローバル経営におけるチャレンジ～

Hirate & associates(株) 代表取締役社長 **平手 晴彦 氏**(前 武田薬品工業 執行役員)



こ
略
歴

日立グループで16年、海外と国内の業務に携わり、1996年から外資系企業の代表取締役を歴任。旧萬有製薬の代表取締役社長を経て、2010年より武田薬品工業 コーポレートオフィサー (執行役員)。アジア事業の立て直し、本社機構のグローバル化などを推進。グローバル化のテーマは、シャイヤー社の統合で達成となるので、就任から10年となる2020年6月にて退任、現在に至る。

第3回例会 2021年3月26日(金) 13:30～16:30 Zoom

A. キューピー(株) マヨテラスオンライン見学会 B. メンバー交流シートを基にグループディスカッション

ディスカッションテーマ：①コロナ禍の構造改革 ②コロナ禍の中期経営計画 ③コロナ禍の成長戦略

2021年	第1回 1/22 (金)	第2回 2/26 (金)	第3回 3/26 (金)	第4回 4/23 (金)	第5回 5/21 (金)	第6回 6/11 (金)	第7回 7/9 (金)	第8回 9/3 (金)	第9回 10/1 (金)	第10回 10/29 (金)
-------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	--------------------	----------------------

研究テーマ

第4回～第10回のテーマにつきましては、以下のテーマ（例示）をもとに選定します。

- 経営理念、エンゲージメント
- アイデアの検証・具現化・実行に移すプロセスの構築
- 組織風土を尊重した組織開発の取組み
- 新事業創造モデルの推進と組織づくり事業ポートフォリオの再構築・資源再配分の徹底
- グローバル・グループ経営マネジメント
～本社機能とローカルマネジメント～
- 事業を評価する定量指標の設計
- 本社の役割、権限とローカル、現地経営との最適解
- 将来の事業性を考える定性評価の枠組み
- グローバル意思決定メカニズム取締役会の実効性評価
- 事業ポートフォリオ・フレームワークの構築多様性の中で実現する組織変革と組織力強化～組織イノベーションのありたい姿実現に向けて～
- 取締役会評価のすすめかた
- 取締役会評価の内容、効果、課題ビジネスアイデアの創出と新事業創出
- 低成長でも利益を高める生産性向上策

前期（第26期）活動経過

- 第1回「日本電産の構造改革とCFO機能が果たす役割」首都大学東京大学院 経営学研究科特任教授 吉松 加雄 氏
- 第2回「花王のM&Aの取組み」～ケーススタディによるM&Aのポイント～ 花王(株) 経営戦略部コーポレート戦略グループ部長 手塚 隆司 氏
- 第3回「グローバル企業における経営管理組織、FP&Aの役割」～インテル米国本社での経験をもとに～ 東北大学大学院 経済学研究科会計大学院教授 石橋 善一郎 氏
- 第4回「ネスレの経営 マネジメントと経営管理体制」～グローバル企業のマネジメント～ ネスレ日本(株) 執行役員財務管理本部ビジネスプランニング&レポート部長 宮本 武志 氏
- 第5回「デュボンのグローバル経営」デュボン(株) 取締役副社長 橋本 勝則 氏
- 第6回「進化的イノベーションのダイナミクス」～変革期を克服する組織能力マネジメント～ 専修大学 経営学部教授 小沢 一郎 氏
- 第7回「イノベーションと取締役会」(株)企業統治推進機構 代表取締役社長 佃 秀昭 氏
- 第8回「ビジネスパートナーとして業績向上に貢献するFP&A(経営企画) 組織とは」インテグラート(株) エグゼクティブコンサルタント 池側 千絵 氏
- 第9回「コロナ禍が催促する経営意思決定の変革」フィデリティ投信(株) ヘッドオブエンゲージメント 三瓶 裕喜 氏
- 第10回「成長とサステナビリティの両立をめざして」～ユニリーバ・サステナブル・リビング・プランの10年～ ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス(株) ヘッドオブコミュニケーション 伊藤 征慶 氏

前期（26期）参加企業：（順不同）

- 旭化成
- キリンホールディングス
- 久光製薬
- 明治ホールディングス
- NEC
- サントリーホールディングス
- 日立システムズパワーサービス
- ヤクルト本社
- ENEOSホールディングス
- 住友電気工業
- 富士ゼロックス
- ヤマハ発動機
- 大阪ガスケミカル
- 第一三共ヘルスケア
- ブラザー工業
- ライオン
- 小野薬品工業
- 宝ホールディングス
- 三井化学
- オリエンタルランド
- デンソーテン
- 三井金属鉱業
- オルガノ
- 日揮ホールディングス
- 村田製作所

入会要領および参加費

第27期 経営革新 構造革新推進コース 🔍 検索 [事業コード：200039]

■参加対象

経営企画部門、経理部門、海外部門などコーポレートの経営、事業戦略に携わる方々、および事業部門、事業カンパニーの戦略・管理スタッフの方

■申込方法

「経営革新・構造改革推進コース」ホームページ内、申込フォームより申込

URL <https://www.bri.or.jp/kouzoukaikaku/>

■参加費

正会員	242,000円 (本体220,000円)	一般	275,000円 (本体250,000円)
-----	--------------------------	----	--------------------------

- 1社の参加費で2名まで参加可能です。ただし、合宿研究会、その他の特別会合は別途実費ご負担いただけます。

- お支払い時期や分割など、ご希望がございましたらお気軽にご相談ください。

■体験参加

第1回例会(1/22)は、正式参加をご検討中の方を対象に、会合の雰囲気をご覧頂く体験参加をお受けします。

要：事前予約
(講演のみのご参加はお受け致しかねますので、ご了承ください。)

お問合せ
お申込先

一般社団法人 **企業研究会** 担当：齋藤将司・村野武彦

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F

TEL:070-2816-6734 (直通) TEL:03-5215-3511 (代表) E-mail: m-saito@bri.or.jp ● murano@bri.or.jp

* 会員企業のご確認につきましては、当会HPの〔正会員一覧〕をご参照ください。